

金融機関職員をかたる預貯金詐欺に注意！（3/28）

3月26日から3月27日の間、札幌市内において、金融機関職員や区役所職員をかたる者から「医療費の還付金がある。」「キャッシュカードが古くなっているので取り替える必要がある。」などと電話があり、自宅に来た受け子にキャッシュカードをだまし取られ、口座内の現金を引き出される被害が複数発生しています。未だ道内に受け子がおり、更なる犯行に及ぶおそれがあります。

※ 金融機関職員や役所（場）職員を名乗る者から電話で「還付金がある。」と言われたときは、詐欺の可能性が高いです！

電話で、「キャッシュカードを取り替える。」「暗証番号を教えて。」などと言われたら詐欺です！

被害に遭わないため、

- 「キャッシュカードは他人に渡さない。」「暗証番号は他人に教えない」を徹底すること
- 電話で「還付金がある。」と言われたときは、必ず最寄りの警察又は#9110に相談すること

に配慮していただくとともに、ご家族や知人の方々にもお伝え願います！

【金融機関の皆様へ】

- 金融機関職員を名乗った手口であり、問い合わせが来ることも予想されますので、その際には上記の被害防止対策を教示の上、最寄りの警察署に通報いただきますようお願いいたします。

【すべての事業者等の皆様へ】

- この情報は、できる限り多くの道民の皆様に伝達できますよう、傘下企業、ご家族、ご友人、お知り合い、ご近所の方に対して転送するなど、広く情報提供をお願いします。

北海道警察本部 生活安全企画課特殊詐欺抑止対策係

011-251-0110（内線3037）

キャッシュカードを だまし取るサギに注意！

『あなたに医療費の還付
金があります。』

『キャッシュカードが古く
なっているので取り替える
必要がある。』



こんな電話があったら

サギ！

- ・キャッシュカードを渡さない！
- ・暗証番号は絶対に教えない！

北海道警察 (#9110)